

消防職員と名乗る 不審人物にご注意を!!

那覇市消防局より、以下のような情報が寄せられています。

事例1

令和2年6月18日に消防職員らしき人物が「感知器の確認に来た」と言って、家の中を見ていった。
消防職員か？と聞くとはっきりしない感じであった。

A: 現在、那覇市消防局では住宅用火災警報器の設置調査を実施しておりますが、住宅の中に入り、感知器の確認をすることはありません。また、消防職員であれば身分を尋ねられた際には、身分証明書等を提示致します。

事例2

令和2年6月18日に消防職員と名乗る人物が、消火器の点検を行った。

A: 消防職員が消防用設備等の点検を行う事はありません。

事例3

令和2年9月19日に飲食店へ消防職員を名乗る人物が立入検査を装い消防用設備点検を行って点検料を要求し被害を受けた方は4万円を支払った。

A: 消防職員が立入検査時に料金を請求することはありません。

豊見城市でも同様の詐欺に注意するよう呼びかけを行っております。
消防職員を名乗る人物が来た際には、**身分証明書の提示**を求めるか、不審に思ったら**対応はしない**ようお願いします。

問合せ先: 豊見城市消防本部予防課
TEL: 098-850-3105

※事例3に関して

- ・消防職員を名乗る人物は、消防職員の様な恰好をした30代くらいの男性二名で身分証明書のような物(遠い場所からだったのではっきり確認できていない)を掲示したとのこと。
- ・また、被害者からの質問に対しこのように回答しています。
- ・東消防署から来たのか？ → 西消防署の職員です
- ・西消防署の職員数は？ → 10数名
- ・なぜ被害者のBAR だけなの？ → 随時、他もやっていくと説明あり
- ・設備点検についても年に2回必要と説明され、12月に再度また点検に来ると話をしていた

※那覇市消防局の職員であることをはっきり言っており、**那覇市消防局の現状もHP等で確認したうえで点検と偽り不正取引**をしている現状が見受けられます。
ご注意ください。